

主催：神戸大学社会システムイノベーションセンター・プロジェクト「社会制度改革推進プラットフォームの構築」（研究代表者：根岸哲）

シンポジウム 「イノベーション、プラットフォーム、ビッグデータ等と競争政策」

日時：平成29年2月15日（水）13時～18時

会場：神戸大学アカデミア館5階504教室（神戸大学正門西側、裏の図を参照）

<プログラム>

開会挨拶（13時～13時5分）

根岸 哲 氏（神戸大学特命教授）

イノベーション時代の競争政策—研究・特許・プラットフォームの法と経済（13時5分～14時15分）

小田切 宏之 氏（一橋大学名誉教授、前公正取引委員会委員）

第四次産業革命に向けた横断的制度改革研究会報告書とその後の検討（14時15分～15時25分）

北島 洋平 氏（経済産業省競争環境整備室長補佐）

休憩（15時25分～15時40分）

デジタル・セクターと競争法～論点整理と若干の考察（15時40分～16時50分）

中川 寛子 氏（北海道大学大学院法学研究科教授）

TPP協定整備法における確約制度について（16時50分～18時）

小室 尚彦 氏（公正取引委員会企画室長）

18時 閉会

<企画趣旨>

近時、イノベーションやプラットフォームをめぐる競争政策の問題が注目を集めている。また、ビッグデータをめぐる競争法上の問題に関する内外の研究が盛んである。本シンポジウムでは、小田切宏之氏、北島洋平氏、中川寛子氏、小室尚彦氏の4名をお迎えし、それぞれの専門の立場から講演をお願いし、質疑・議論を行う。小田切氏は、公正取引委員会の委員としてこれらの問題に関わられ、また、最近、『イノベーション時代の競争政策—研究・特許・プラットフォームの法と経済』（有斐閣、2016年）を公刊されている。北島氏は、経済産業省競争環境整備室長補佐として、これらの問題を包括的に取り扱う『第四次産業革命に向けた横断的制度改革研究会報告書』（2016年）の取りまとめの、そして2017年1月に発足した第四次産業革命に向けた横断的制度改革研究会の事務局を担当されている。中川氏は、競争法の研究者として、プラットフォームやビッグデータの競争政策の問題に取り組み、2016年にはフランスにおけるシンポジウムでも報告された。これらの問題は、独禁法のエンフォースメントにおいては確約制度（競争上の問題を公正取引委員会と事業者との間の合意により自主的に解決する制度）が利用されることが予想される。小室氏は、公正取引委員会の企画室長として、TPP協定整備法における確約制度を担当された。本シンポジウムは、このような豪華なメンバーをお迎えし、この問題を総合的に検討するとともに、参加者を交えて活発な議論を行いたい。

<アクセス>

カデミア館

神戸大学六甲台第1地区（正門）西側（バス停から正門に向かって左側）

<http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/rokko/rokkodai-dai1.html>

最寄り駅から

徒歩：阪急「六甲」駅から約15～20分

バス：阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅、阪急「六甲」駅から、神戸市バス36系統
鶴甲団地行、鶴甲2丁目止まり行き乗車「神大正門前」下車

タクシー：阪神「御影」駅より約15～20分、JR「六甲道」駅より約10～15分、
阪急「六甲」駅より約5～10分

